



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754

伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第482号

2020年11月23日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

来年度予算要望書を服部市長に提出

日本共産党市議団は11月17日、服部市長に来年度予算要望書を手渡し、懇談しました。

要望内容は、新型コロナ対策、福祉の充実、暮らしの安全、教育環境、市役所や支所、市民の安全の6つの柱で29項目となっています。

新型コロナによる感染拡大が激増し、第3波ともいえる状況のもと市民の暮らしと健康、中小業者などの営業と生業がいっそう深刻となっています。さらに、昨年10月からの消費税の10%への増税で国民生活を直撃しています。

こういう時だからこそ、八千代市が市民の暮らしと命・健康を守る防波堤の役割が求められています。



コロナ対策や福祉・暮らしの安全など

1、コロナ対策

- (1) PCR検査の拡充、とりわけ高齢者施設や保育園、学校関係者などへの行政検査を実施すること。
- (2) 医療機関と医療従事者への市の独自の支援策を講じること。
- (3) 中小企業や労働者、農業充実者などへの支援を拡充すること。
- (4) 住宅確保給付金・雇用調整助成金など更なる拡充を国に要望すること。

2、福祉の充実

- (1) コロナ禍のなか、暮らしへの不安が広がっている。税猶予の延長や相談窓口の充実に努めること。
- (2) 手続きの簡素化とともに、窓口に来られない方への対策を講じること。
- (3) 高齢者へのインフルエンザ予防接種の無料化を継続し、乳幼児へのインフルエンザ要望接種にも助成を行うこと。
- (4) 国民健康保険料の引き下げを行うこと。さらに、18歳以下の子どもに対する「均等割り」を無くすこと。

裏面に続く→

- (5) 子ども医療費を高校卒業まで無料にすること。
- (6) 介護保険料の引き下げを行うこと。
- (7) 生活保護をもっと利用しやすいものにすること。窓口での「水際作戦」は止めること。

3、暮らしの安全

- (1) 生活道の整備を行い、歩行者の安全確保に努めること。
- (2) 自転車通園など、安全のための装備に対し助成を行うこと。
- (3) 新川沿いの通路は、自転車と歩行者を分離し安全を確保すること。
- (4) 避難所となる学校体育館のトイレの洋式化・多機能化を早急に行うこと。
- (5) デマンドバス（タクシー）など高齢者の外出の機会を保障すること。

4、教育環境

- (1) 少人数学級を進め、子どもにも教師にも安心とゆとりのもてる学級編成を行うこと。
- (2) 学校体育館のエアコン設置を進めること。
- (3) 子どもたちに作り手の見える学校給食を提供するためにも、東八千代調理場の建設を断念し、自校給食校に転換すること。
- (4) 阿蘇・米本地域の統廃合を見直し、米本団地に小学校を残し、阿蘇小学校も残すこと。

5、市役所や支所

- (1) 公共施設の統廃合は、住民の声を聞き取り、性急な統廃合はやめること。
- (2) 市庁舎の建て替えは断念し、耐震補強・大規模改修工事に転換すること。
- (3) 相談室の拡充で、プライバシーの守れる相談活動を行うこと。
- (4) 市民に寄り添った窓口対応に徹すること。
- (5) 地域の窓口である支所や連絡所の充実とともに高津支所については、団地内に支所として存続させること。
- (6) 上高野及び緑が丘地域にコミュニティ施設など集会所施設を設置すること。

6、市民の安全

- (1) 習志野演習場上空へのオスプレイの飛来を中止すること。
- (2) 習志野演習場でのパラシュート降下訓練の中止を求めること。
- (3) 通学時間帯の砲撃訓練は行わないこと。

以 上